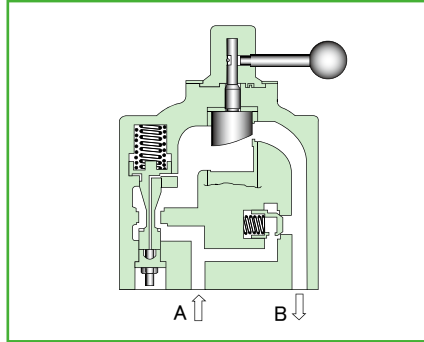


# 流量調整弁 (2)

# FJC30



## 概要

この流量調整弁は、圧力および温度の変化にかかわらず油圧回路の流量を一定に制御し、アクチュエータの精密な速度制御を可能にします。

## 特長

1. 絞り部分は薄刃オリフィス構造となっているため、高精度な温度補償が得られます。
2. アクチュエータ起動時に生ずるジャンピング現象を防止するための、ジャンピング防止装置の装着が可能です。

## 形式表示

**FJC 30 P - 10 - 5 / 250 J -**

流量調整弁  
(圧力・温度補償付)

呼称寸法  
30

接続方法  
P = ガasket接続形

シリーズ番号: 10

調整部形状  
5 = レバー調整

作動油の種類

- 無記号 = 鉱物系作動油
- V = リン酸エステル系作動油
- W = 脂肪酸エステル系作動油
- 水 = グリコール系作動油

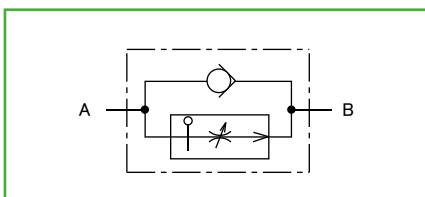
ジャンピング防止装置の有無

- 無記号 = なし
- J = ジャンピング防止装置付

最大調整流量記号

- 250 = 250 L / min
- 350 = 350 L / min

## ●油圧記号



## 仕様

呼称寸法		30	
最高使用圧力 (ポートA) MPa (kgf/cm <sup>2</sup> )		30.9 (315)	
最大流量 L / min		250	350
最小制御流量 L / min (注1)		4	
流量調整精度 (%) (最大流量に対して)	温度補償 (-20~+70°C)	±3	
	圧力補償	±5 (圧力差30.9MPa (315kgf/cm <sup>2</sup> ) の時)	
最小作動圧力差 MPa (kgf/cm <sup>2</sup> ) (注2)		1.0 (10)	1.8 (18)
質量 kg		32	

(注1) 最小制御流量は、調整開度0におけるポートAよりポートBへのリーク量の最大値を示します。  
(ポートA: 30.9MPa、ポートB: 0MPa)

(注2) 流量を調整するために必要な最小の入口・出口の圧力差を示します。ただし、最大制御流量でご利用の場合は、バルブ内部の圧力降下量を加算され、入口・出口の圧力差は約2.5MPaとなります。

## サブプレート

弁形式	サブプレート形式	接続口径	質量
FJC30P	P-FJC30R54-0	Rc $\frac{1}{4}$	28kg
	P-FJC30G54-0	G $\frac{1}{4}$	
	P-FJC30R32-0	Rc $\frac{1}{2}$	
	P-FJC30G32-0	G $\frac{1}{2}$	

サブプレートをご使用の場合には上記サブプレート形式でご注文ください。  
寸法図は付-4ページをご参照ください。

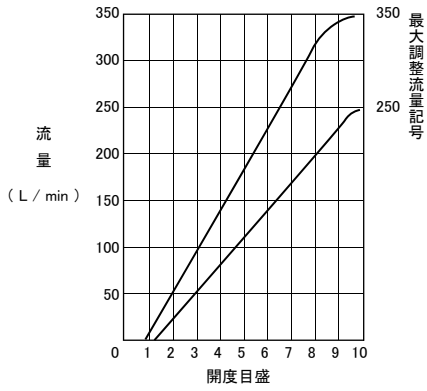
## 付属品

### ●取付ボルト

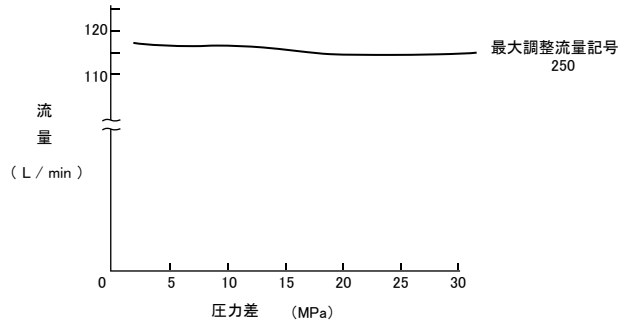
形式	六角穴付ボルト	数量	締付トルク N・m (kgf・cm)
FJC30P	M20 × 110L	4本	431.2 ± 64.6 (4400 ± 660)

## 開度—流量特性

(粘度60~80mm<sup>2</sup>/s(cSt))  
(圧力差10MPa一定)



## 圧力—流量特性 (粘度60~80mm<sup>2</sup>/s(cSt))



## 寸法図

### ●FJC30

